



千葉県 ESG債

今年度もサステナビリティボンドを発行します

県としてSDGsの推進を図り、「誰一人取り残さない」多様性と包摂性のある社会を築くとともに、将来にわたり持続可能な社会の実現を目指しています。

その一環として、本県を取り巻く環境問題や社会的課題に対する具体的な取組を多くの方々に周知し、「SDGsの推進」に向けた機運をより一層醸成するために、今年度もサステナビリティボンドを発行します。

千葉県令和8年度第5回公募公債(サステナビリティボンド)

年限	5年(満期一括償還)
発行額	未定 ※50%以上をグリーンプロジェクトに充当予定
各公債の金額	1,000万円
発行時期	2026年(令和8年)9月予定
主幹事会社	野村證券株式会社(事務) 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社 SMBC日興証券株式会社
適合性評価	第三者機関である株式会社日本格付研究所より、国際資本市場協会(ICMA)等による各種原則・ガイドラインへの適合性について、最上位である「SU1(F)/Blue1(F)」の評価を取得しています 詳細については、本県のホームページに公開しています
購入対象	法人投資家
投資表明	投資表明をいただける投資家様については、本県ホームページ上で投資家名を掲載

千葉県サステナビリティファイナンス・フレームワーク

- ◆ 千葉県サステナビリティファイナンス・フレームワークは、調達資金の使途、プロジェクトの評価と選定プロセス、調達資金の管理、レポーティング等について定めています。
- ◆ 本フレームワークにより調達した資金は、千葉県総合計画の「重点的な施策・取組」に関連した事業の内、環境改善効果や社会的課題の解決に資するプロジェクトに充当され、その効果・成果は投資家に適切に情報公開いたします。
- ◆ 本フレームワーク及び第三者評価については、本県ホームページ上に公開しています。

URL: <https://www.pref.chiba.lg.jp/zaisei/kensai/esg.html>



プロジェクト分類		主なプロジェクト
グリーン プロジェクト	気候変動への適応	<河川・海岸・砂防整備事業> 【河川】 - 河道拡幅・護岸整備等、ダムの施設更新及び機能確保等、排水機場・水門等の機能確保、堤防・護岸の補修等、河道内の堆積土砂撤去及び竹木伐採、危機管理型水位計や河川監視カメラの増設等 【海岸】 - 高潮、海岸浸食対策等の海岸保全 【砂防】 - 砂防施設整備・地すべり対策・急傾斜地対策等
		<農地防災事業> 排水施設整備等の湛水防除、地すべり対策等
		<治山施設等事業> 治山事業：山崩れや地すべりに対する予防工事・被害地の復旧、海岸防災林等の造成等
		<道路防災整備事業> 無電柱化 / 道路路面工事
		<港湾整備事業> 水門、排水機場の改修整備、護岸整備、胸壁改修等
ブルー プロジェクト	エネルギー効率	<県有建築物の省エネルギー化> 合同庁舎再整備
	生物自然資源及び土地利用に係る環境持続型管理	<治山施設等事業> 林道事業：林道の整備 <漁場の整備事業> 海域環境に配慮した漁場の整備 / 水産総合研究センター再編整備
	再生可能エネルギー	<洋上風力発電のメンテナンス事業> 名洗港整備
ソーシャル プロジェクト	手ごろな価格の基本的インフラ設備	<交通安全施設の整備事業> 高齢者や子ども、障害者などが利用しやすい交通安全対策としての施設整備等
	必要不可欠なサービスへのアクセス	<防災行政無線再整備事業> 移動系・地上系無線設備再整備工事等
		<教育施設・設備充実に係る整備事業> 県立学校長寿命化対策等
		<児童相談所施設整備事業> 児童相談所の施設整備等
		<千葉リハビリテーションセンター再整備事業> 千葉リハビリテーションセンターの再整備 <特別養護老人ホーム等整備事業> 老人福祉施設の整備
	手ごろな価格の住宅	<公営住宅建設事業> 県営住宅の建設、建替、既存住宅の改善工事等

充当事業の例

河道拡幅・護岸整備



近年多発する集中豪雨や大型台風に対する治水機能を向上させるための河川整備

水産総合研究センター再編整備



水産総合研究センターの試験研究機能を充実強化するための施設再編整備

県立学校長寿命化対策



計画的な長寿命化対策を進めるための県立学校施設の大規模改修

お申込み・お問い合わせ先

野村證券株式会社	千葉支店	TEL : 043-227-2161
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	千葉支店	TEL : 043-246-5773
SMBC日興証券株式会社	千葉支店	TEL : 043-225-4500

